

社会福祉法人 湖会

松代福祉寮だより

《発行所》
松代福祉寮
〒381-1221
長野市松代町東条字腰巻 108-2
☎(026) 278-2556
URL <https://matsushiro-fukushi.jp>

《発行人》
寮長 宮下 孝子

《印刷所》
(株) 日商印刷



創立70周年を迎えて時代とともに変化する児童養護施設松代福祉寮

社会福祉法人湖（みずうみ）会 理事長 香山 篤美

このたび松代福祉寮は創立70周年を迎えました。松代地区の皆様には創立以来、松代福祉寮のこども達を温かくみまもってください、ご支援ご協力をいただきありがとうございましたことに感謝でございます。

昭和27年に松代福祉寮が松代東条の地に産声を上げた当時は、終戦後の戦災孤児を中心とした身寄りのないお子さんをお預かりするケースが多かったようですが、現在では親御さんはいらっしゃっても、何らかの事情で、家庭で養育できないお子さん方（約50名）をお預かりして、より家庭的な環境の中で養育し、将来社会の中で自立していけるように取り組んでおります。

今までは幼児さんから18才までのお子さんをお預かりして、高校を卒業すると、寮から出て自立するのが原則でした。しかしながら高校卒業後、就職し自分自身で自立していくには様々な困難が待ち受けています。先ごろ児童福祉法が国会で改正され、今後18才以降も必要な場合には年齢での制限せず、寮での生活を行うことが可能となってきます。卒業生の社会的な自立のためのアフターケアを、より充実させていきたいと考えております。

また、日本の子どもたちを取り巻く環境は、時代とともに大きく変わり、子育てに不安を抱える保護者の方が増えてきています。児童養護施設の社会的な役割も、施設が持つ専門機能を活かし、地域の子育て家庭を支援する地域福祉の推進が社会的な使命となってきました。松代福祉寮では、福祉寮本体に併設して松代児童相談センター「ふらっと」を運営しております。この相談センターには心理上をはじめ3名のスタッフが常駐し、長野市近隣地域の子育ての悩みを持つ親子さんの子育ての不安や課題の相談に乗って子育てのサポートをしております。またお子さん自身からの相談にもものついていますので、お気軽にお立ち寄りくださいませ。

なお、育児に疲れ、事情があつて数日お子さんを預かって欲しい場合には、福祉寮に併設している松代児童預かりセンター「ひととき」にて、長野市からの委託により一週間を限度にお子さんをお預かりすることができます。現在、お申し込みをいただいても、対応できない場合が増えたため、今後ご要望に応えられるように拡充していきたいと考えております。また、里親制度の推進する担当者も配置して、里親の相談や里親制度の普及に務めております。

今後も法人施設一体になって、行政と協働しながら地域の皆様共々、次代を担う子どもたちが、心豊かに、健やかに育つよう、全力を尽くして児童福祉の向上、地域福祉の推進に努めて参りたいと思います。

今後の更なるご指導、ご鞭撻をどうぞよろしくお願い申し上げます。

創立70周年記念事業

今年の創立70周年記念事業は、大きく4つの柱で実施をしていきます。

- 1 記念誌の発行** 「愛につながる第4集」を10月に発行いたします。一口に10年と言っても、大きく変化した松代福祉寮や写真を通じて振り返って頂ければと考えております。
- 2 記念式典の実施** 70周年の節目として、記念式典を実施致します。コロナの終息は、未だではございますが感染対策を行い、地域の皆様をはじめとして関係機関の皆様と一緒にお願いができればと思っています。
- 3 虹寮祭の実施** 令和元年は台風19号に見舞われ、令和2年・3年はコロナウイルス感染症の影響で、中止を余儀なくされました。3年ぶりの開催となります。地域の皆様に毎年楽しみにして頂いた虹寮祭ですので、今年度開催できることに感謝し、感染対策をしながら皆様に楽しんで頂けるような企画で行います。是非、足を運んで頂けたら幸いです。
- 4 記念品の実施** 70周年の節目の記念となるような、記念品を作成し関係の方々にお渡しできたらと考えております。

以上、4つの記念事業を進めております。70周年イヤーとして、思い出に残るような1年としていけるように尽力して参ります。どうぞ宜しくお願い致します。

時代は変わっても、子供や職員さんが変わっても、「未来を担う子供たちの為に」は、今もなお変わらない私達の役割だと思います。創立70周年を機に、これからも松代福祉寮が地域の中で、子供達の支援をしていければと思っています。

今後も、どうぞ宜しくお願い致します。



昭和32年（1957年）



昭和55年（1980年）



平成27年（2015年）

新任職員紹介

【今井】

松代福祉寮に来て約3ヶ月。まだまだ知らないことが多く、子ども達に教えてもらう毎日です。子ども達のこと、自分のことをたくさん知っていき、子ども達と一緒に成長していけるように頑張っていきたいです。



【須賀】

子ども一人ひとりの個性が強く、日々共に過ごしていく中で様々な刺激を受けています。子どもと沢山関わり、私の存在が子ども達にとって当たり前となり子どもが安心して生活できるよう支援し努力していきたいです。



【御柄】

様々な性格を持つ子どもたちと出会い、それぞれの考え方に驚きや発見があり面白さを感じている毎日です。子どもと過ごしていく中で、嬉しい事も悲しい事も一緒に共有し合える職員になれるよう精一杯頑張ります！



【相崎】

子ども達に対する接し方に戸惑い、探りながらの毎日です。一人一人の特徴を把握し、自分なりの子ども達との接し方を見つけられるように、日々試行錯誤しながら、子ども達と共に成長していきたいと思います。



【中澤】

福祉寮で働き始めて約3か月が経ちますが、毎日が学びと発見の連続です。慣れないことばかりですが一緒に過ごす子どもたちの笑顔が私のやりがいになっています。子どもたちと共に、更に成長していきたいと思います。



虹の家III

天気の良い日に、みんなでお花見をしました。子ども達は桜よりも大きなお団子に夢中でしたが、桜やお団子よりも更に素敵なたくさんの笑顔が見られました！

その後はお花で冠を作ってお互いに被せ合ったり、築山に登って競争したり、みんなで写真撮影をして思い出に残る1日でした。

「来年も楽しみだね」とみんな嬉しそうでした。

コロナ禍で制限が多い中ではありますが、みんなと集まって楽しめる時間を大切にしていきたいです。



虹の家V

今年のゴールデンウィークはみんなBBQをしました！

両手にお肉を持って満面の笑みをうかべる子ども達(≧▽≦)屋外には虫が多かったので、悪戦苦闘している様子も見られました。食べるだけでなく、調理や片付けのお手伝いも忘れずに率先してやってくれました。沢山の笑顔が見られ、とっても楽しい時間になりました。

コロナ禍の中、感染予防の影響でなかなか思うように外出することが出来ませんが、色々な楽しみ方を見つけて、みんなで思い出を沢山作っていきましょう！



ようこそ里親カフェやります！

家庭を必要としている子ども達のために、あなたも里親になりませんか？里親制度を知って、里親子の味方になってもらいたい。現役の里親さんがトークします。参加無料の制度説明会にぜひお越しください！詳しくはホームページをご覧ください。

開催日時・場所

- ① 9月10日(土)14時～16時
篠ノ井交流センター2F
- ② 10月1日(日)14時～16時
須坂駅前ビルシルキー1F
- 【10月は里親月間です！】
- ③ 11月19日(土)14時～16時
長野市ふれあい福祉センター5F
- ④ 2月18日(土)14時～16時
千曲市埴生公民館2F

※お問い合わせ・お申込みは、
松代福祉寮・玉井までお願いします。

里親が育てる。
社会が支える。

虹の家



しかしそんな中でも「施設で生活していることを負い目を感じる・・・」と漏らす子どももいる。でもそんな今を変えるくらいこれからは自信をもって、社会に出てほしい。子ども達には、自分の人生は自分で選択していける事、変えていくことが出来る事を日々伝えながら、楽しい時も苦しい時も一緒に分かち合いながら共に生活している。

編集後記

この度「松代福祉寮だより第三十三号」を発刊できることを大変嬉しく思うと共に、日頃の地域の皆様からのご理解とご協力に深く感謝申し上げます。昨年度に引き続き、今年度も新型コロナウイルスの影響を受け、子どもたちも感染対策の為に活動が制限される場面が多くなりました。その状況下でも活発に遊ぶ子どもたちに力を貸している毎日です。現在、少しずつではありますが県の警戒レベルも下がり、中止となっていた行事なども再開の日処が立ち始めています。今年度は創立70周年の年でもある為、引き続き感染予防に努めながら盛り上げて行ければと思います。末筆ではございますが、皆様の御健勝を心よりお祈り申し上げます。

(編集委員)